

平成23年度

上半期財政事情

「財政事情の作成及び公表に関する条例」の定めにより、平成23年度上半期（4月1日から9月30日まで）の予算執行状況をお知らせします。

総務課財政係 ☎52・2112

まちの予算規模は？

全会計の予算総額は

45億969万2千円

平成23年9月30日現在の一般会計予算額は35億768万4千円で、当初予算から1億4,725万6千円増加しています。

これは、役場庁舎屋根等改修工事や幾寅団地内道路歩道新設工事、南富良野高等学校トイレ改修工事などの補正を行ったためです。

また、5つの特別会計予算の合計額は10億200万8千円で、当初予算から1,289万6千円増加しており、全会計を合わせた本年度の予算総額は45億969万2千円となっています。

一般会計の執行状況

収入は・・・

一般会計の予算額と収入済額・支出済額の内訳は【表1】のとおりで、予算額に対して9月30日までに収入した割合は58.7%で、中でも地方交付税は予算額22億3,430万3千円に対し、収入済額は16億7,335万8千円で収入全体の8割を占めています。

また、森林環境保全整備事業などの財源に充てる道支出金は、事業が完了してから交付されるため収入割合は11.7%、町税の収入割合は58.2%、水槽付消防ポンプ自動車整備事業や農地整備などの財源に充てる町債（借金）は、来年3月以降に借入れるため9月30日までの収入はありません。

支出は・・・

市町村地域包括ケア推進事業委託金や認知症対策等総合支援事業委託金などを含む民生費の支出済額は1億7,117万2千円で予算額に対する支出割合は34.9%、借金を返済する公債費の支出済額は3億3,132万2千円で同51.0%、また、特別職と一般職員に給与や手当を支払う職員費の支出済額は3億1,287万4千円で同47.0%などとなっています。

一般会計全体の予算額に対する支出割合は43.4%で、前年度同期の43.3

特別会計の執行状況

%とほぼ同じ割合となっています。

一般会計とは別に健康保険や上下水道などの事業を行う各特別会計の予算額と収入済額・支出済額は【表2】のとおりで、このうち支出済額が収入済額を上回っている国民健康保険事業特別会計では、一般会計から一時的に資金を借り入れて賄っています。

前年度からの繰越予算

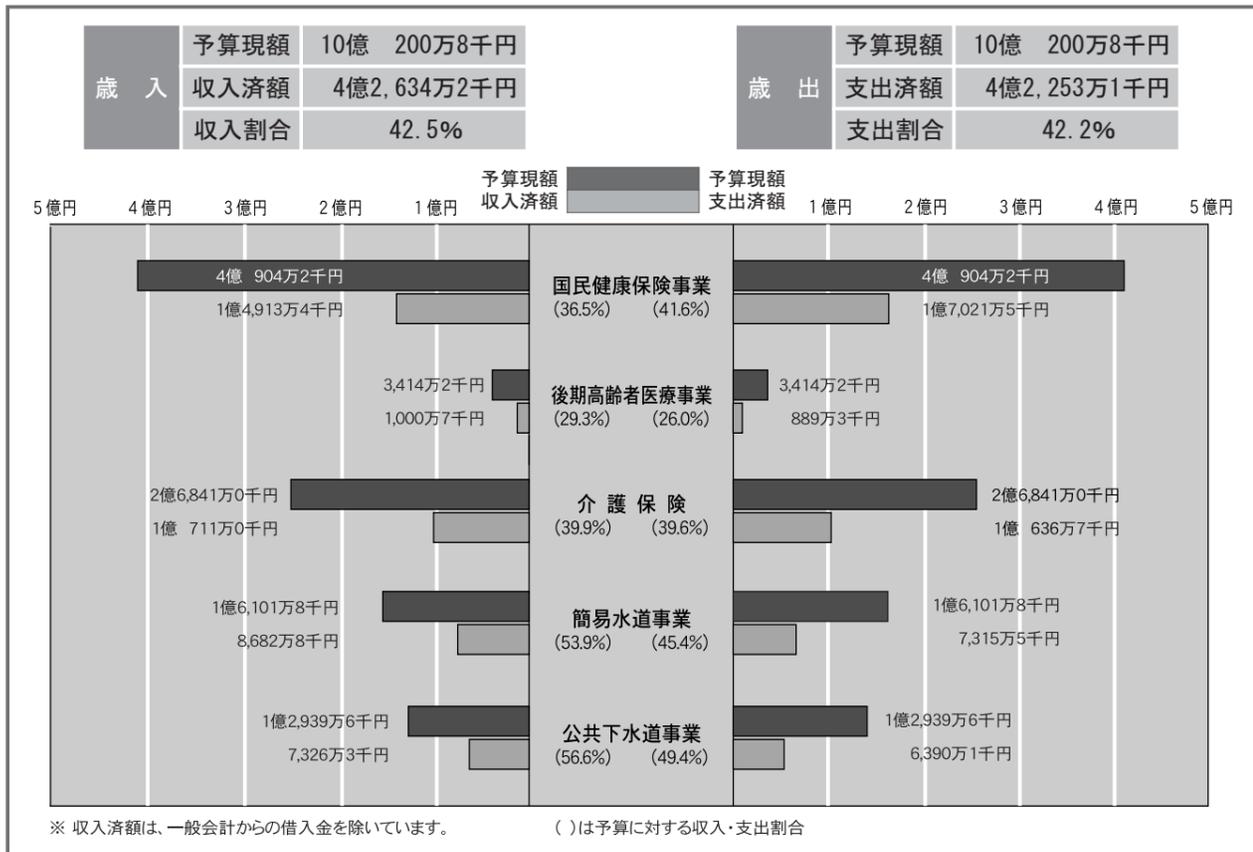
このほか、前年度予算のうち工期が年度をまたいだ南富良野中学校外構整備事業や金山・下金山地区町道維持車両車庫建設事業などの繰越予算が1億1,169万1千円あり、これらの事業の財源に充てる国庫補助金や町債などは事業が完了してからの収入となることから、収入済額は1,861万9千円で、繰越予算額に対する収入割合は16.7%、支出済額は6,250万6千円で支出割合は56.0%となっています。

繰越予算と本年度の全会計予算を合わせた町全体の予算総額は46億2,138万3千円となり、収入済額は25億4,281万1千円で収入割合は54.2%、支出済額は20億6,985万5千円で支出割合は43.4%となります。

■町税の収入状況（9月30日現在）

税目	予算現額	収入済額	収入割合
町民税	1億1,572万2千円	5,862万3千円	50.7%
固定資産税	1億3,743万4千円	8,696万2千円	63.3%
軽自動車税	416万0千円	409万5千円	98.4%
町たばこ税	1,098万7千円	654万0千円	59.5%
鉱産税	28万4千円	19万1千円	67.3%
合計	2億6,858万7千円	1億5,641万1千円	58.2%

【表2】各特別会計予算の執行状況（9月30日現在）



【表1】一般会計予算の執行状況（9月30日現在）

